

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:広島県尾道市

1. 事業名	女性の職業生活における活躍を推進するための女性の活躍支援事業									
2. 実施期間	令和 7年 4月 1日 ~ 令和 8年 3月 31日									
3. 事業の趣旨・目的	職場における男女格差を解消するために、あらゆる分野で女性をはじめとするだれもが能力を発揮し、活躍できる環境づくりの機運を高めるとともに、女性自らに対しても社会参画への意識を高め、活躍する能力を身に付けるための機会の充実を図る。また、誰もが働きやすい職場づくりを推進することで人手不足を解消し、持続的な地域経済の活性化につなげる。									
4. 事業内容	おもに女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定が義務付けられていない企業を対象に、女性活躍推進の意義や必要性について理解を深めるセミナーを実施するとともに、専門家による個別相談を通じて企業の取組を支援した。									
5. 事業の効果	セミナーや相談支援を通じて企業の女性活躍推進に対する理解の促進が図られ、アンケート結果からも今後の取組に関する意識の向上や取組検討の契機となったことが確認された。									
5-2. 効果検証の概要	参加者数の把握及びアンケートによる意識変容や取組の進展、課題の確認により事業の効果を検証した。									
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	(1) 事業目標	目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)				
		女性の活躍支援事業への参加者数	(アウトプット)	20人	(R7)	28人	(R7)			
		評価		評価の理由、事情等						
		1.達成(予定含む)		目標値を上回る参加者数となったため。						
	(2) 事業KPI	目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)				
		男女共同参画が進んでいると感じる人の割合	(アウトカム)	50%	(R8)	36.40%	(R6)			
評価		評価の理由、事情等								
3.未達成		令和6年度の尾道市市民満足度調査によると36.4%となり、令和8年度目標値の50%に及ばない数値となったが、目標達成に向け、今後も継続して取り組む必要がある。								
7. 今後の課題	女性活躍推進の取組状況には企業ごとの差が見られることから、企業の実情に応じた支援や取組につながる継続的なフォローを行う必要がある。									
8. 事業の実施体制(連携の状況)	尾道市ふる里就職促進協議会や公共職業安定所、商工団体と連携して、広報等を行った。									
9. 経費の内訳	(単位:円)									
事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考	
1	女性の活躍支援事業	2(1)	7年度当初予算	6年度補正予算	436,907	218,000	0	218,907		
					0					
					0					
					0					
	合計				436,907	218,000	0	218,907		
10. 担当者名及び連絡先	所属部署: 尾道市市民生活部人権男女共同参画課 氏名: 森本 沙織 電話番号: 0848-37-2631 電子メールアドレス:jinken@city.onomichi.lg.jp									
11. 事業実施及び連携工程	様式4-2-1に記載									

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-1-2と整合性をもって記載してください。
 注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)～(5)、第4【取組例】(1)～(5)、第5【取組例】(1)～(9)、第6又は第7【取組例】(1)・(2)から選択してください。
 注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「6年度補正予算」、「7年度当初予算」のいずれかを記載してください。
 注4)「9. 経費の内訳」の「交付決定事業」について、「6年度補正予算」、「7年度当初予算」のいずれかを記載してください。
 注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。
 注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。